

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	236

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	火災、救急、救助体制の充実		
事業目的	消火、救急、救助活動により、市民の安全・安心を確保する。		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・火災、救急、救助事案等の災害に迅速適切に対応する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・火災通報を受け出動し、現場で火災防御活動を行い、市民の生命身体財産を保護する。 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・急病や負傷により発生した傷病者を医療機関へ適切に搬送する。 ○救助活動 <ul style="list-style-type: none"> ・水難事故、交通事故等の災害により発生した要救助者を救助する。 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システムの機器管理 ・消防無線機の維持及び運用管理 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,288千円 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・医薬材料費 1,757千円 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器借上料 13,200千円 		
事業の目標	最新の知識及び技術を取り入れ、複雑多様化する各種災害に対処する。		

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防活動	4,371	0	0	0	4,371	100%
救急活動	4,492	0	0	0	4,492	100%
通信運用管理	14,171	0	0	0	14,171	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	23,034	0	0	0	23,034	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	238

部局名	消防本部
課名	消防署

I：事業概要

施策事業名	救急業務高度化推進
事業目的	救急業務の高度化を推進し、救命率の向上を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士を計画的に養成するとともに、高度な救急救命技術を習得させる。 ・市民に対し、応急手当の普及啓発を行う。 ・公共施設やコンビニのAEDを適切に管理する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・配備する4台の救急車に、常時2名の救急救命士が乗車できるよう計画的に養成する。 ・気管挿管、薬剤投与、血糖測定、ブドウ糖投与の処置ができる救急救命士を養成する。 ・知識や技術の取得のため、訓練資器材の整備と医療機関の研修を行う。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・各種救急講習を開催し、市民に対して応急手当と救命処置の普及啓発を行う。 ・公共施設やコンビニに設置しているAEDの適切な維持管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・救命士養成研修旅費 328千円 ・救命士養成研修負担金 2,106千円 ・救急救命士病院実習等委託料 3,091千円 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設・コンビニAED借上料 9,052千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新規救急救命士1名を養成する。 ・運用救急救命士に対し高度な救急技術を習得させるとともに、病院実習等の生涯教育を行う。 ・公共施設やコンビニに設置しているAEDの適切な維持管理を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
救急救命士養成	8,820	0	0	0	8,820	100%
応急手当普及	9,279	0	0	0	9,279	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,099	0	0	0	18,099	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	236

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設管理
事業目的	円滑な消防活動を行うため、庁舎及び消防自動車の管理を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑で迅速かつ確実な消防活動を行うために、消防庁舎設備、消防自動車の管理を適切に実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防署、北出張所及び南出張所の消防庁舎管理を行う。 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防自動車の維持管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 7,802千円 ・施設管理委託料 656千円 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 5,481千円 ・修繕費 2,230千円
事業の目標	消防庁舎及び消防自動車の適切な維持管理と光熱水費の削減に努める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎管理	8,558	0	0	3,083	5,475	64%
消防自動車管理	11,729	0	0	0	11,729	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	20,287	0	0	3,083	17,204	85%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	240

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防団運営
事業目的	市民の安全・安心を提供するため、地域における消防防災リーダーとしての消防団員を支援・育成することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の安定的な確保を実施する。 ・女性消防団員による救急指導や防火訪問等の指導・啓発・広報活動の充実を図る。 ・共助となる自衛消防団体の協力体制を確保する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団員公務災害 <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づき消防団員（5年以上所属）が退団した際に退職報償金を支給する。 ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団DXアプリの活用 ・愛知県消防操法大会への参加 ・消防学校研修への参加 ・消防団装備等の整備 ・防火衣等の整備 ○消防団施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団車庫（第1～6分団）の維持管理を実施する。 ○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団の消防自動車を維持管理する。 ○自主防災組織活動 <ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防団体に対し補助金を交付し、地域共助の強化を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 4,595千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団活動に必要な物品を整備し、消防団員の能力向上と団員確保を継続的に実施する。 ・女性消防団による防火や応急手当に関する指導と啓発活動を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員公務災害	3,903	0	0	0	3,903	100%
消防団活動	12,490	1,176	0	3,903	7,411	59%
消防団施設管理	562	0	0	0	562	100%
消防団車両管理	931	0	0	0	931	100%
自主防災組織活動	164	0	0	0	164	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,050	1,176	0	3,903	12,971	72%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	3	消防施設費	244

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設整備
事業目的	消防力の充実・強化を図るとともに、適切な消防活動を維持していくために、庁舎や消防自動車、救助資機材について整備をする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・計画に基づき、消防庁舎の改修、消防水利の設置管理、消防自動車の更新及び救助資機材の充実を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎等営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・旧指令室の空調設備機器設置工事等の庁舎営繕を実施する。 ○消防自動車等購入 <ul style="list-style-type: none"> ・積載車と消防団第5分団の消防ポンプ自動車を更新する。 ○消防水利施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防水利不足地域を解消するため、消防水利を設置する。 ・老朽化した防火水槽の撤去工事を実施する。 ・漏水している防火水槽を修繕する。 ○救助資機材 <ul style="list-style-type: none"> ・消防活動の充実を図るため、救助資機材等を整備する。 ○街頭消火施設等設置補助 <ul style="list-style-type: none"> ・補助により街頭消火器の設置を促し、住民による初期消火体制を充実させる。 ○消防庁舎建設基金 <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づき、消防庁舎建設基金の積み立てを行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・旧指令室空調設備機器設置工事請負費 493千円 ・自動車購入費（積載車、消防ポンプ自動車） 54,677千円 ・消防水利修繕料 4,393千円 ・防火水槽解体工事請負費 3,583千円 ・消防庁舎建設基金積立金 51,353千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防本部庁舎の旧指令室空調設備機器の設置工事を実施する。 ・積載車の更新と、消防団第5分団の消防ポンプ自動車を普通自動車免許で運転できる車両に更新する。 ・漏水防火水槽を修繕し、水利を良好な状態に保つ。 ・劣化した消防活動用ホースを更新し、消防活動の充実を図る。 ・新消防庁舎の建設に向けて、基金を積み立てる。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎等営繕	1,993	0	0	0	1,993	100%
消防自動車等購入	55,128	4,895	46,800	0	3,433	6%
消防水利施設管理	12,413	0	0	0	12,413	100%
救助資機材整備	2,672	0	0	0	2,672	100%
街頭消火施設等設置補助	1,620	0	0	0	1,620	100%
消防庁舎建設基金積立金	51,353	0	0	1,353	50,000	97%
-	-	-	-	-	-	-
合計	125,179	4,895	46,800	1,353	72,131	58%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	234

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防総務事務										
事業目的	消防活動全般にわたる総務を行うほか、消防職員の人事管理、条例等の整備、文書管理、情報公開等を行うことで、適切な消防事務を行います。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・適切な消防事務等の実施 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員への被服貸与、感染症対策のために予防接種を実施する。 ・消防学校等の研修派遣を実施する。 ・緊急消防援助隊の派遣に備えるとともに、各種合同訓練に参加する。 ・消防職員の大型自動車免許取得にかかる経費を助成する。 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・消耗品費</td> <td style="text-align: right;">6,896千円</td> </tr> <tr> <td>・予防接種委託料（B型肝炎含む）</td> <td style="text-align: right;">445千円</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">1,534千円</td> </tr> <tr> <td>・愛知県消防学校研修負担金</td> <td style="text-align: right;">2,517千円</td> </tr> <tr> <td>・消防職員大型自動車免許取得助成金</td> <td style="text-align: right;">1,050千円</td> </tr> </table> 	・消耗品費	6,896千円	・予防接種委託料（B型肝炎含む）	445千円	・通信運搬費	1,534千円	・愛知県消防学校研修負担金	2,517千円	・消防職員大型自動車免許取得助成金	1,050千円
・消耗品費	6,896千円										
・予防接種委託料（B型肝炎含む）	445千円										
・通信運搬費	1,534千円										
・愛知県消防学校研修負担金	2,517千円										
・消防職員大型自動車免許取得助成金	1,050千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防職員の被服を計画的に貸与し、新規職員の予防接種を実施する。 ・計画する消防学校等の研修へ職員を派遣し、職員の能力や組織力の向上を図る。 ・緊急消防援助隊の派遣に備えるとともに、各種合同訓練に参加し、大規模災害時の対応力を向上させる。 ・昨今高額化している大型自動車免許取得に係る経費を助成し、消防車両の機関員を確保していく。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防総務事務	16,702	0	0	50	16,652	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,702	0	0	50	16,652	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	240

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団員報酬
事業目的	消防団は、地域における消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安全・安心を提供する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の活動に対し、適正に報酬を支給する。 ●事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・年額報酬の支給 ・出勤報酬（災害、訓練、式典、警備、広報講習等、県操法、市操法）の支給 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・年額報酬（消防団員条例定数：178人） <ul style="list-style-type: none"> 団長 195千円×1人 副団長 163千円×2人 分団長 90千円×7人 副分団長 83千円×7人 部長 60千円×19人 団員 51千円×142人 ・出勤報酬 <ul style="list-style-type: none"> 災害出勤 活動時間が4時間以上のとき 1日につき 8千円 " 活動時間が4時間未満のとき 1日につき 4千円 " 活動なし 1日につき 2千円 警防又は誤報 1日につき 2千円 訓練、式典、警備、広報、講習等 1日につき 2千円 市操法 1日につき 1千円
事業の目標	・災害出勤や訓練等に参加した消防団員に対して適正に報酬を支給する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員報酬	19,382	0	0	0	19,382	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,382	0	0	0	19,382	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	4	水防費	244

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I : 事業概要

施策事業名	水防活動
事業目的	犬山市内の水害を防御することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市の水害を防御する ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・水防訓練への参加 ・水防施設や資機材の整備と管理 ・出水時の警戒と水防活動の実施 ・堤防強化に関すること ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県尾張水害予防組合負担金 1,948千円
事業の目標	・犬山市内の水害を防御し、市民の安心・安全を確保する。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
水防活動	1,948	0	0	0	1,948	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,948	0	0	0	1,948	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	5	通信共同運用事業費	244

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	通信共同運用
事業目的	消防事務の一部である通信指令業務とデジタル無線を共同化し、住民サービスの向上及び消防体制の効率化、財政基盤の強化を目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣6消防本部（犬山市消防本部、江南市消防本部、小牧市消防本部、岩倉市消防本部、西春日井広域事務組合消防本部及び丹羽広域事務組合消防本部）の通信指令とデジタル無線について共同運用している。 ●主な業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・119番通報受信業務、指令業務、119番通報等多言語通訳業務 ・通信指令設備やデジタル無線設備等、消防指令センターに関連する施設や設備を構成市町で共同で維持管理する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消防指令センター共同運用事業負担金 18,385千円
事業の目標	・円滑な通信指令業務を遂行するため、通信指令設備等を適正に維持管理していく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
通信共同運用	18,471	0	0	0	18,471	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,471	0	0	0	18,471	100%

令和8年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	238

部局名	消防本部
課名	予防課

I：事業概要

施策事業名	火災予防啓発
事業目的	火災による死傷事故や財産の喪失を防ぐため、市内事業所に対して防火管理を徹底させるとともに、市民に火災予防思想の普及を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所への立入検査を実施し、防火管理を徹底させる。 ・住宅用火災警報器の設置や適切な維持管理を促し、住宅火災による被害を軽減させる。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所や危険物施設への立入検査を実施し、消防法令違反のある事業所等に改善指導を行う。 ・重大な消防法令違反のある事業所を公表し、消防法令違反処理を実施する。 ・事業所における消防訓練の指導と防火管理業務に従事する者の育成を行う。 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用火災警報器の設置状況調査（無作為に抽出した150世帯を対象）を実施する。 ・住宅防火推進町内を指定し、防火思想の普及啓発を行う。 （令和7年度から令和9年度 ナビタウン1町内会） ・高齢者住宅防火訪問を実施する。 （令和8年度→犬山北地区、令和9年度→城東地区、令和10年度→犬山南地区、令和11年度→羽黒・楽田・池野地区） ・65歳以上の者や身体障害者手帳の交付を受けている者のみの世帯に対し、住宅用火災警報器の取付け支援を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 80千円 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 191千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防法令に基づき、事業所における火災予防上の不備を是正させ、防火管理体制の強化を図る。 ・住宅用火災警報器の設置と維持管理の普及啓発と防火意識の高揚を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
防火管理	209	0	0	0	209	100%
住宅火災予防	262	0	0	0	262	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	471	0	0	0	471	100%